

平成23年11月7日(月)

～横浜観光プロモーション認定事業～

新横浜エリア初！公式マップ「はまっぷ新横浜」誕生！

新横浜MICE委員会≪委員長 一重 治(ひとえ おさむ)：(株)新横浜ラーメン博物館／詳細裏面参照≫
は、新横浜エリアを対象としたエリア地図「はまっぷ新横浜」を発表しました。≪発行元：(株)横濱おもてなし家(代表取締役 鈴木 精治)≫

エリア初となる公式マップは、『横浜観光プロモーション認定事業』として平成23年度に認定された「新横浜エリアのMICE振興」事業の取り組みの一環として製作されたものです。本事業を契機に、新横浜MICE委員会は、新横浜エリアの観光・商業関連事業者を中心にMICE推進に向けた様々な連携事業等を展開していきます。

【発行部数】10万部

【配布場所】新横浜駅構内を含む観光案内所4か所、新横浜駅周辺ホテルや観光文化施設・店舗

★特徴★

- ① 待ち合わせに便利な**市営地下駅の出口番号**を表記
- ② 横浜アリーナのキャラクター「**ヨコアリくん**」や新横浜名物「**鴨まん**」を表記
- ③ **サッカーの聖地**を表す、サッカー関連オブジェの数々を掲載
- ④ 旅行者によく聞かれる、**みなとみらい・中華街・八景島シーパラダイスへのアクセス方法**を掲載



無料配布中！



(裏面にづく)

お問い合わせ先
公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 事業部 広報担当課長 中村 淳 TEL : 045-221-2111
*本日は19:00まで在席しております。

新横浜MICE委員会については：
新横浜MICE委員会 委員長 一重 治 TEL 045-471-0503 (新横浜ラーメン博物館)

◆新横浜MICE委員会とは？

【発 足】平成22年8月31日

【目 的】公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローのMICE都市・横浜推進部会の発足を契機に、新横浜エリアの観光・商業関連事業者を中心とした連携事業等を行い、MICE推進に向けたプロモーション活動をはかることにより、新横浜エリアの振興・活性化に資することを目的とします。

【代表者】委員長 新横浜ラーメン博物館 一重 治

【新横浜MICE委員会の各社・施設】(順不同)

東横イン新横浜駅前本館・新館、新横浜フジビューホテル、ラグナスイト新横浜、コートホテル新横浜、ホテルアソシア新横浜、新横浜ラーメン博物館、新横浜ラントラクト、R&Bホテル新横浜駅前、新横浜国際ホテル、新横浜グレイスホテル、ダイワロイネットホテル新横浜、新横浜プリンスホテル、横浜アリーナ、横濱おもてなし家

【主な活動内容】

- 委員会開催(約2か月に1回)
- 新横浜エリア オフィシャルマップ「はまっぷ新横浜」作成 100,000部発行
- 大型バス駐車場整備
- 新横浜街づくりマーケティング企画
- イベント創出(熱気球、ブライダル等)

◆横浜プロモーション認定事業とは？

横浜の集客力を高め宿泊や周遊を促進する事業や、横浜への来訪者の満足度を高める事業、横浜の観光・コンベンション都市としてのブランド力を向上させる事業を公募し、大きな効果が期待できる事業を審査会にて認定する事業です。認定された事業は、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー(YCVB)、横浜市、YCVB 賛助会員等、「オール横浜」で支援を行います。平成23年度は36件の事業が認定されました。

【平成23年度認定事業の一例】

- **新横浜エリアのMICE振興**
- コクリコ坂から×KDDIキャンペーン@横浜市
- 横浜ベイスターズ応援企画「PLAY for NIPPON」
- 横浜の夜を盛り上げる「Yokohama Cocktail-150(バー150)」
- 横浜から日本を元気に「パワーアップ横浜キャンペーン」
- 着地型旅行で横浜を“深発見”する「横浜‘新’体感ツーリズム」 等

横浜プロモーション認定事業ウェブサイト

<http://www.welcome.city.yokohama.jp/ja/ycvb/promo/>